

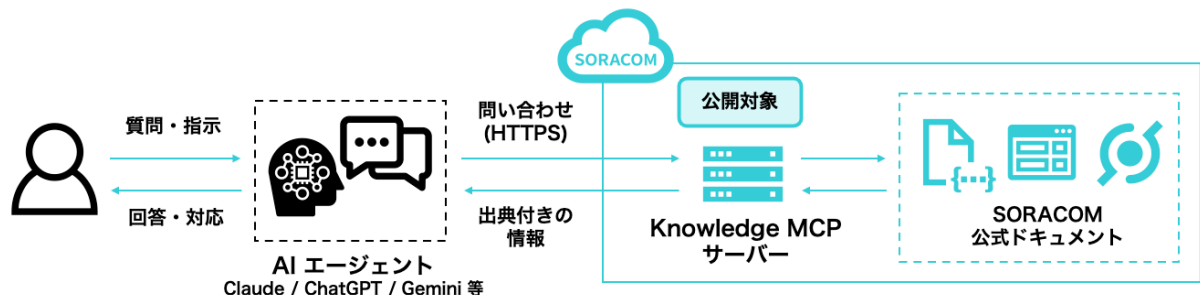
AIエージェントが参照できる 「SORACOM Knowledge MCPサーバー」を提供開始

学習時点の情報や、Web検索で得られる非公式な情報ではなく、
SORACOM公式ドキュメントに基づく回答が可能に

株式会社ソラコム(本社:東京都港区、代表取締役社長 CEO 玉川 憲)は、AIエージェントがSORACOMの公式ドキュメントを検索・参照し、出典に基づいて回答できるようにするリモートMCPサーバー「SORACOM Knowledge MCPサーバー」を、2026年7月7日から提供開始しました。

生成AIやAIエージェントを開発・業務に活用する動きが急速に広がっています。しかし、AIが持つ知識は学習した時点の情報にとどまるため、最新のサービスやAPIの仕様が反映されず、実在しない設定手順やAPIを回答してしまう「ハルシネーション(幻覚)」が課題となっています。特にIoTの構築は、デバイス、通信、クラウドと幅広い技術領域の正確な情報を必要とするため、AIの回答が古い・不正確なままでは、確認や手戻りに余計な時間がかかってしまいます。

「SORACOM Knowledge MCPサーバー」は、AIアプリケーションと外部の情報源をつなぐ標準規格Model Context Protocol(MCP)に対応したサーバーです。AIエージェントは本サーバーを通じて、SORACOMのサービスの利用ガイド、ユーザーコンソールの操作手順、料金、IoT DIYレシピ、APIリファレンス、CLIコマンドなどの公式技術情報を横断的に検索し、必要なページの本文を取得できます。AIが回答の根拠をSORACOMの一次情報に置き、参照元のページを出典として提示できるため、ハルシネーションの抑制と回答精度の向上が期待できます。



利用開始にあたって、アカウント登録や認証、ソフトウェアのインストールは必要ありません。Claude、ChatGPT、Codex、Geminiなど、リモートMCPに対応したAIクライアントに公開エン

ドポイントのURL(<https://knowledge-mcp.soracom.com>)を登録するだけで、どなたでも無償で利用できます。

検索には、キーワードの一致に基づく検索と、質問の意味をとらえる検索を組み合わせたハイブリッド検索を採用しています。「SIMの通信量を確認したい」のような自然な言葉での質問にも、「APIのエンドポイント名」のような厳密なキーワードにも対応します。AIエージェントは、人が「検索して、ヒットしたページを読む」のと同じ流れで、検索用ツールとページ取得用ツールを使い分けながら目的の情報にたどり着きます。ページ本文は、人向けのWebページをそのまま渡すのではなく、AIが読み取りやすいMarkdown形式で提供されるため、AIエージェントはその内容を正確に把握し、回答や実装支援に活用できます。

たとえば、開発者がAIコーディング支援ツールでSORACOM APIを使った実装を進める際に最新のAPIリファレンスを参照させる、業務担当者がチャットでSORACOMサービスの料金や設定手順を質問する、といった使い方ができます。すでに、ソラコム社内でも、社員が自社サービスの仕様や設定方法をAIで調べる際の情報基盤として本サーバーを活用しています。

ソラコムは、業務現場のIoT活用をAIエージェントが支援するサービス「SORACOM Agent」をはじめ、AIを活用したIoTの導入・運用支援に取り組んでいます。「SORACOM Knowledge MCPサーバー」は、こうしたAIエージェントがSORACOMの一次情報に基づいて動作するための情報基盤でもあります。

ソラコムは今後も、AI時代のIoT活用を支える基盤を拡充し、社会全体のイノベーションを加速させていきます。

SORACOM Knowledge MCPサーバーの詳細

提供開始日

- 2026年7月7日

特徴

- SORACOMの公式技術情報に特化：SORACOMのサービスの利用ガイド、ユーザーコンソールの操作手順、料金、IoT DIYレシピ、APIリファレンス、CLIコマンドなどの公式ドキュメントを横断的に検索
- 出典に基づく回答：AIが参照した公式ドキュメントのページを出典として提示でき、ハルシネーションを抑制し、回答精度を向上
- ハイブリッド検索：キーワード検索と意味検索を組み合わせ、自然な言葉の質問にもAPI名などの厳密なキーワードにも対応
- すぐに使える：URLを登録するだけのリモートMCPサーバー。アカウント登録・認証・インストール不要

提供範囲

SORACOMの公開ドキュメント(日本語・英語)。ドキュメントは定期的に同期されます。

利用料金

無償

利用方法

設定方法は、SORACOMユーザーガイドをご覧ください。

<https://users.soracom.io/ja-jp/tools/soracom-knowledge-mcp-server/>

※「Claude」は、Anthropic, PBC の商標または登録商標です。

※「ChatGPT」、「Codex」は、米国OpenAI OpCo, LLCの商標または登録商標です。

※「Gemini」は、米国及びその他の国におけるGoogle LLCの商標または登録商標です。

ソラコムについて

AI/IoTプラットフォームSORACOMは、世界200以上の国と地域でつながるIoT通信を軸に、IoTを活用するために必要となるアプリケーションやデバイスなどをワンストップで提供しています。製造、エネルギー、決済などの産業DXから、イノベーティブなスタートアップ、農業や防災など持続可能な地域社会を支える取り組みに至るまで、さまざまな業界・規模のお客様にご活用いただいています。

ソラコムコーポレートサイト <https://soracom.com>

ソラコムのIRサイトでは、決算情報・IR資料など、株主・投資家様向け情報を掲載しています。

IRサイト <https://soracom.com/ja/ir>

シェアードリサーチレポート:<https://sharedresearch.jp/ja/companies/147A>

ソラコムIR公式note:https://note.com/soracom_ir

IRニュースレター登録:<https://soracom.com/ja/ir/newsletter>

本ニュースに関するお問い合わせ

株式会社ソラコム 広報

担当:田渕

pr@soracom.jp